

# 今年の主役は



# 私たち

## 町政にご理解とご支援を



訓子府町  
議会議員  
橋本 憲治

明けましておめでとうございます。  
日ごろから町政に対するご理解とご支援に深く感謝申し上げます。また、昨年3月11日に発生しました東日本大震災によって被災した東北地方の一日も早い復興をお祈りしております。

我が国では、東日本大震災、世界的な金融経済危機、さらに多額の借金を抱えていることから、財政は一層深刻さを増し、財政の健全化と持続的な経済成長を軌道に乗せるため、新たな成長戦略をもって、実現しようとしております。

地方の行財政も一層厳しさが増し、町の大きな財源である地方交付税は減少し、また、平成19年度から4年間にわたり経済対策として交付されていた地域活性化臨時交付金も今後は見込めないことと、TPPが将来締結された場合、北海道経済や訓子府町に多大な影響が予想され、より一層の財政健全化を図らなければなりません。

本町議会におきましては、昨年4月の統一地方選挙により、新しい議会構成で議決機関としての役割を果たすこととなりましたが、その役割と責務の重要性がますます高まると感じております。

今まで以上に町、議会、そして町民の皆さまと一丸となり、町政の抱えている諸課題の解決に向け、取り組んでまいります。

議会の責務である予算案などの議決のみではなく、町政のチェック機能、政策提案、同時に議員自らが条例案を立案するなど民意を町政に反映させるため、議会の改革や活性化を図ることが課題であり、さらに協議を重ねて、住民と共に歩む議会をめざしたいと考えております。

これまで以上に、まちづくりの主役である町民の皆さまが住んでよかったですと思えるまちづくりの実現へ向け、鋭意努力してまいります。今後とも、町政に対し皆さまのより一層のご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、今年も皆さまにとりまして、より実りある飛躍の年でありませう心から祈念申し上げます。

## 皆さんと共にまちづくりを



訓子府町  
長  
菊池 一春

明けましておめでとうございます。  
昨年は、東日本大震災をはじめ台風12号による紀伊半島での大規模な土砂災害など、自然の脅威をまざまざと見せつけられる年となりました。お亡くなりになられた皆さまに深い哀悼の意を表しますとともに、被災地の一日も早い復興と他県へ避難されている方々が故郷へ帰れることを心からご祈念いたします。訓子府町としましても今後も町を挙げた支援をさせていただき所存です。

私は、昨年4月の訓子府町長選挙において多くの方々の温かいご支援を賜り、無投票当選の栄に浴し、引き続き二期目の町政を担当させていただくことになりました。初心を忘れず「町民にやさしい町づくり」を心がけ、町政の推進にがんばってまいります。

昨年施行されました、第一次・第二次地域主権一括法により、地方分権がさらに進み、地域が主体的に政策を考え実行していく時代となります。私が一貫して言い続けております「町は町民のものであり、町民が町政の主役である」という理念を具現化し、町民の皆さまがまちづくりに対し学習し、考え、実践していくための仕組みづくりを町全体で取り組んでいかなければなりません。

町内会・実践会の代表者で構成する「まちづくり推進会議」を昨年新設し、町が抱える生活や暮らしの課題などについてご意見を聴かせていただきました。今後はこれらを精査し政策に反映させる予定です。今後も「夜間町長室」などあらゆる場面で、皆さまのお話を聴かせていただき、共に町づくりを進めていきたいと思っております。

昨年は町制施行60周年の記念の年で、さまざまな記念行事を開催し、多くの方々にご参加いただくことができましたことをこの場をお借りしてお礼申し上げます。

平成24年は、「路線バス高齢者利用支援事業」や「児童センター(仮称)の建設」「太陽光発電システム導入費補助事業」などを新たに検討・実施していくとともに、「まちづくりパワーアップ特別対策事業」や「子ども医療費助成事業」なども継続して実施してまいります。

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。  
今年「辰年」です。12年に一度迎える年男、年女の方に新年の抱負などをうかがいました。

# 辰年

昭和63年生まれ  
川又詩織さん(福野)



昨年はキャンプに行ったり、札幌に旅行に行ったり、充実した一年でした。今年、スノーボードや昨年のロケットクッキングなどのスポーツの活動を活発にし、上達していきたいですね。



武永 梨乃さん  
(東幸町)

昨年は宿泊学習の野外炊飯でカレーライスを作ったことが、楽しい思い出です。数学が苦手科目なので、今年は、苦手を克服できるようにがんばりたいです。



横川 有梨さん  
(日出町)

昨年はクラブ活動で、タンバリン演奏をしたことが楽しかった思い出です。勉強では理科が得意科目なので、いろいろな植物を知り、勉強したいと思います。

昭和39年生まれ  
古沢美佳さん  
(日出)



昨年は長女が一人暮らしを始めたり、長男が高校に進学するなど子どもが中心ですが、大きな変化があつた年でした。今年も家族みんなが病気をやがなをせず、健康に過ごしたいです。

昭和51年生まれ  
藤井雅俊さん  
(東幸町)



昨年は商工会青年部長になり、ふるさとまつりの実行委員長を務めさせていただいたことが、良い経験で思い出となっています。今年、趣味のゴルフをする機会を増やし、プライベートを充実させたいですね。

昭和15年生まれ  
藤田 隆さん  
(西幸町)



昨年は趣味のパークゴルフに行ったり、その仲間と旅行するなど良い一年でした。パークゴルフは、健康のためにと始め、もう10年以上続けています。これからも健康に気を付けて、元気に活動できればいいですね。

昭和27年生まれ  
谷本春代さん  
(清住)



昨年は仕事の都合でなかなか行けなかった長男が住む東京に行くことができました。また、長女が結婚し、とても良い一年でした。節目の還暦を迎え、これからも元気に酪農と農業を続けていきたいですね。



芳賀 光結さん  
(大町)

昨年は宿泊学習のウォークラリーで探し物をすべて見つけられたことが楽しい思い出です。今年、水泳で一級の資格が取れるようにがんばりたいです。



山田葵陽音さん  
(大谷)

昨年は学芸会の全校器楽でドラムを演奏したことがとても楽しい思い出です。英語が好きなので、今年、ヘザー先生と話ができるよう英語をがんばりたいです。



松田 宗大くん  
(東町)

昨年は7月に行われたライオンズクラブカップ新人少年野球大会で優勝できたことが一番の思い出です。今年、野球少年団最後の年なので全道大会に出場したいです。



吉田 太一くん  
(東幸町)

昨年の宿泊学習で、カヌーやいかだに乗ったことが思い出に残っています。そろばんを習っている今年、そろばん検定一級を取れるようにがんばります。

## 年男・年女の方にお話をうかがいました